

# 防振架台仕様書

型式 **N-SPH3900MCA**

機器

現場名

系統名

架台質量 131 kg

防振材(コイルスプリング)  
NS259-180 11.59[kgf/mm] 12 個

上ベース □60x60xt2.3 61.2 kg

下ベース □60x60xt2.3 57.4 kg

耐震ストッパーボルト M20 8 本

耐震基準 2.0 G

表面処理 溶融亜鉛めっき  
2種・HDZ40

適用地域 標準・塩害地域

<付属品>

機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき

M20x120L (平W, 角W, NTx2付) 4 組

架台連結ボルト 溶融亜鉛めっき

M16x160L (角Wx2, NTx2付) 3 組

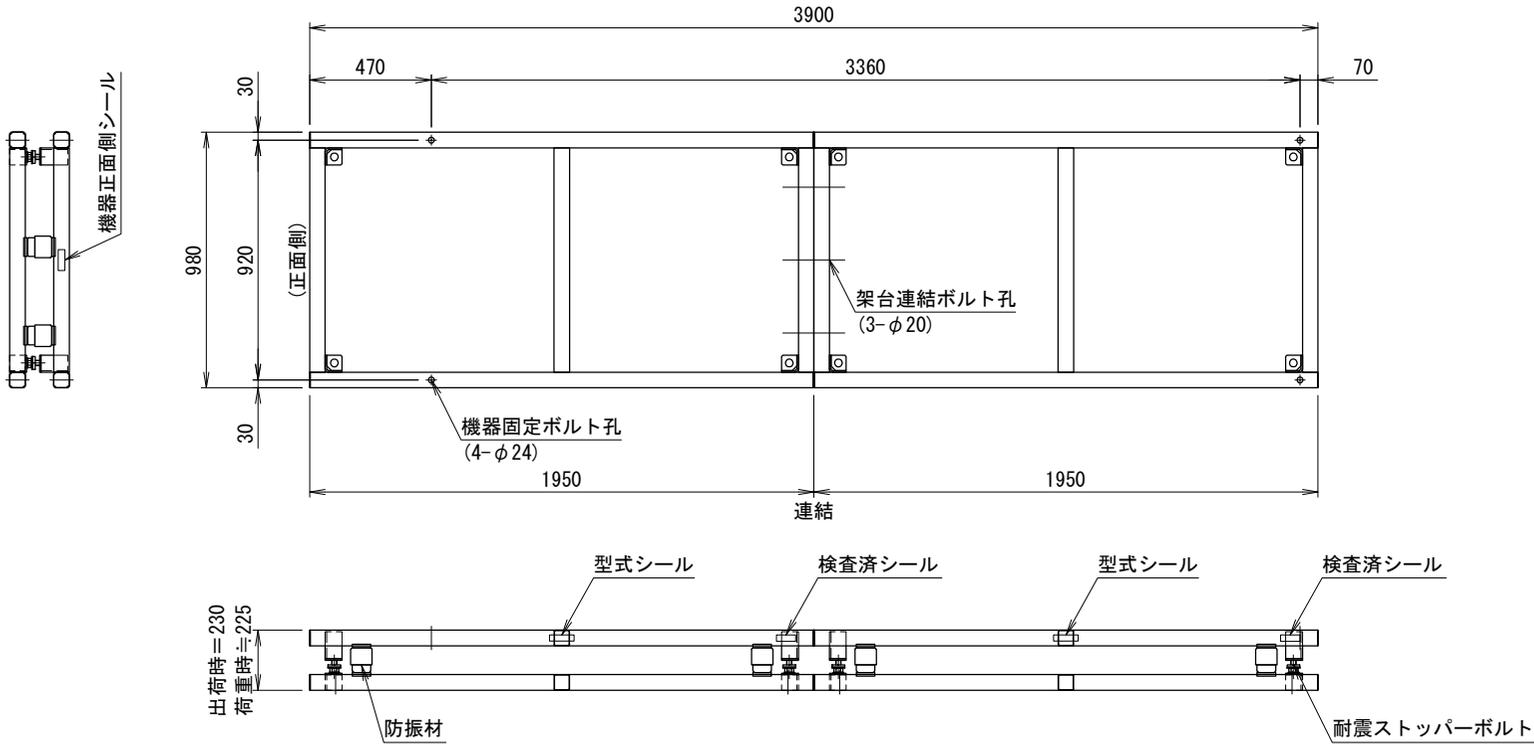
<備考>

番号	日付	改訂記事
△	'20.12.10	図枠更新

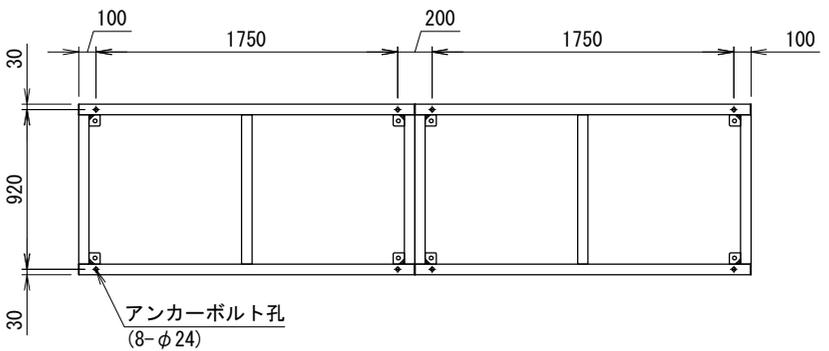
発行日	承認	設計	作図
'15.01.15	加納	金澤	金澤

ネミー株式会社

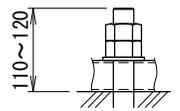
図番 1-HTP331



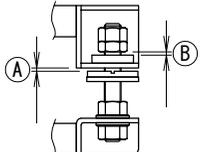
<アンカー寸法図> SCALE= 1:30



<アンカー>(参考)  
接着系アンカー(M20)  
有効埋込: 120mm以上



<ストッパー>



<注記>

- 架台の据え付け  
据付面の水平を確保願います。  
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力  
広くしてください。
- アンカーボルトは含まれておりません。  
先様にご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のもので  
状況に応じてレベル調整をお願い致します。  
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整  
機器設置後に左図 (A)(B) 共に1~2mm程度  
隙間を開けてください。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する  
場合があります。